

## 2020.9.13 「聖書預言・アップデート/今の全てが理に適う」

<https://www.youtube.com/watch?v=PuA-tRwyPhQ>

おはようございます。私たちの毎週の聖書預言・アップデートへようこそ。ご参加くださるのをとてもうれしく思います。また、第二礼拝にもご参加くださるよう お勧めしたいと思います。日曜日の朝は、2種の説教をします。第一礼拝は、「聖書預言・アップデート」です。そして第二礼拝は、ハワイ時間、午前11時15分からライブ配信する、日曜日の朝の「聖書の学び」で、聖書を書ごと、章ごと、節ごとに学んでいます。現在、「第一テモテ4章」で、今日は1節から6節です。『終わりの時の教会の状態』を学びます。言うまでもないことかもしれませんが、こんにちの教会は、実際に聖書に語られているような 終わりの時の状態になっていると思います。よろしければ、是非皆さんもご参加ください。また、先週の日曜日に発表した、新しいウェブサイト を 立ち上げようとしている事について お知らせしたいと思います。それがすべての動画や、さらに多くの情報をご覧になれる場所 (Go To サイト) になることを願っています。私たちは、検閲されることを見越してこれに取り組んでいます。今でもYouTubeをやれているのは、本当に神の恵みだと思えます。お気づきでなかったかもしれませんが、私たちは妥協しません。私たちは、今でもYouTubeをやれているのは、本当に神の恵みだと信じています。しかし、恐らく私たちが検閲される日が来るでしょう。基本的にフェイスブックは、既にされています。ですから、『J D Farag.org』は、新しい“GO TO サイト”になります。また、実際既にあると思えますが、動画下の説明欄に、そのサイトへのリンクをつけます。皆さんのメールアドレスを登録し、サインアップいただくと、購読いただければ、通知も送らせていただきます。皆さん jdfarag.org で、再度登録ください。

では、本題に入りましょう。今日は取り組むことがたくさんあります。今の世界で起こっていることが、理に適うためには 実に唯一の方法しかないことを、お話ししたいと思います。皆さん、「何が起きているのか、意味が分からない。」と思われる事には、同意なさると思います。そして、こんにちの世界で起こっている、未曾有の出来事から何か意味を見いだす唯一の方法は、聖書預言のレンズを通して全てを見ることです。それが、理に適う方法です。イスラエルで何が起きているかご存知ですか？ 今から、それについて話すつもりです。アメリカで何が起きているかご存知ですか？ それについても話すつもりです。捏造された世界的パンデミックで、何が起きているかお分かりですか？ 私たちは、それについて話します。皆さんが、これを（聖書を）読むまでは、それは全く理に適いません。読まれれば、「ああ、なるほど〜。」となります。聖書預言を理解すると、というよりも 理解してから初めて、全てのことに納得がいきます。それが、今日お話ししたい事です。お許しいただけるなら、私が「ビッグ3」と呼ぶものを取り上げ、取り組みたいと思います。自動車メーカーを指しているものではありません。表面上は、何の意味もない「ビッグ3」。この3つに共通している性質は、全てが完全な破滅へ向かっているということです。そして、それはまさに聖書が、終わりの時に起こると教えていることです。それが向かっている先であり、言わば、道筋です。一つ目は、現在の目論見 (Attempt)です。私は、目論見 (Attempt)という言葉が強調しますが、その目論見とは、ユダヤ人を滅ぼすために、「平和と安全」という旗印の下、イスラム教は、イスラエルとの和平をイスラエルの破壊として、見なしていることです。どうか騙されないようにしてください。2つ目、これは、ここアメリカにいる私たちにとって、心が痛むことです。火災、暴動、混乱、不法による、かつて知っていた通りのアメリカ合衆国の破壊です。これに対し、補足的に 失敗した目論見を付け加えます。繰り返しますが、私が強調する部分に注意してください。教会を滅ぼすための「目論見」。私が、失敗した目論見と言うのは、イエスがこう仰ったからです。

**「わたしはこの岩の上に、わたしの教会を建てます。よみの門も それに打ち勝つことはできません。」 (マタイ 16:18)**

起こるはずがありません。(適切な英語でないのは分かっています。)

3つ目は、この捏造されたパンデミックを使って、世界経済と世界政府を破壊させる事です。因みにこれは、私たちの誰もが知っているよりもずっと悪いです。こういった始まり方はいかがでしょうか？ 皆さん大丈夫ですか？ 分かりました。では、1つ目から始めましょう。これは見事です。イスラエルのタイムズ紙の、木曜日の報道です。 ホワイトハウスの上級顧問、 ジャレッド・クシュナー氏の発言。「トランプ政権の和平計画」これは、今年1月末に発表された「世紀の取引」です。「トランプ政権の和平計画は、二国家間解決を保持するための 試み（目論見/Attempt）である。」なぜでしょうか。なぜなら、それが、イスラエルの、西岸地区でのさらなる拡大を阻止するからです。クシュナーは、今年1月に発表されたトランプ案は、まだ議題上にあると述べた。パレスチナ人に既に拒否され、これが彼らに最高の希望を 提供しているにも関わらずです。その希望とは、一お聞きください。ー 1967年の第三次中東戦争（6日間戦争）で、イスラエルが占領した西岸地区において、イスラエルの入植地拡大を停止させる、 というものです。引用します。「我々の計画は、（クシュナー氏の発言） ”二国家間解決” を保持しようとしていたことだ。現状維持を続けていたら、最終的にはイスラエルが、ヨルダン川西岸の土地を食い尽くす事になる。」何ですって?? これらの発言は、トランプ政権がイスラエル入植拡大計画に合致しないことを最も具体的に示したものです。聞かれて、答える必要があると思う質問の一つは、アメリカ合衆国大統領が、そんなに親イスラエルなら、なぜイスラエルを分断しているのでしょうか？「牧師先生、頼みますよ。私は他の人が、あれは土地の分断ではないと仰るのを聞きましたよ。」どうかご辛抱ください。二国家間解決でしょう？ それは2つに分断することです。もう一度やってみましょう。すみません。皮肉のつもりはありません。それは聖化された皮肉です。でも、いいでしょう。「これは土地の分断ではありません！」 「ちょっと待ってください。」我々の政権が、”二国家解決策” を 保持したいと言いました。皆さん、私がこれを強調するのを お許しいただきましたのですが、”二国家解決策” は、ヒトラーの最終的解決策が 組み直しされているものです。皆さん、イスラムは、イスラエルとの平和を 望んでいないことを理解されてますね。彼らは、イスラエルの破滅を望んでいます。ヤーセル・アラファートが生きていた頃、、、ところで、彼はエジプト人です。パレスチナ人なんてのはありません。彼は、エジプト人でした。どうして皆さん、そんなにびっくりしてるのですかオンラインの方々、カメラから見えました。ショックを受けているようですね。彼はアメリカに来て、「ああ、イスラエルとの平和を望んでいます。我々は、パレスチナ国家が欲しいのです。」一警報ー 皆さん、これ全部ご存知ですね。その後、彼は、※ラマッラーに戻り、アラビア語で発言しているのは、（※パレスチナ自治区 ヨルダン川西岸地区中部に位置する都市）「我々にとっての平和は、イスラエルの破壊だ。」そして彼らは皆、「アメリカに死を！」と歓声を上げています。そう、甘く見てはいけません。イスラム教は、実際に、モハメドと、彼の後継者はサラディンです。敵を破壊したいのですか？ ではまず、彼らと平和を作りなさい。これで理に適っています。やっとな腹に落ちます。金曜日、I-24 ニュースは、「米大統領は、バーレーンがイスラエルとの関係を 正常化するために、UAEに参加することを発表した。」との速報を報道。「バーレーンは、今週火曜日の9月15日に、UAE（アラブ首長国連邦）がイスラエルとの協定に 署名する予定の場所、ホワイトハウスでの式典でイスラエルとの協定を 正式に締結することに合意。」火曜日です。また、I-24 ニュースは、ニュースの速報性が高いので、実は今朝見ていたのですが、署名から3日後… 署名は火曜日です。この和平協定の調印が行われることになっています。それを彼らは、和平協定や和平条約と呼んでいます。「イスラエル保健省は、イスラエル政府に対し、ユダヤ教の祝日を前に、完全な国家的ロックダウンを 再実施するよう求めている。ローシュ・ハッシャナー、 別名、ラッパの祭りの開始に合わせる、9月18日（金）から開始。」今朝の閣議で決定されました。今朝現在では、彼らは金曜日から、3月以来のロックダウンをする最初の国家になるだろうということです。最初の国が、イスラエルです。偶然にも、9月18日（金）、ラッパの祭りの初日からです。また、アルツ・シェヴ

ア社によると、元国会議員のイエフダ・グリックは、エルルの月（イスラエルの暦月）のロシュ・ハシャナーの日に、神殿の丘で、ラッパを吹きならすことを許可する要請を出しています。これは大ごとです。もし、それが起これば？ラッパの祭りの日に、”神殿の丘で”角笛が吹きならされるのは初めてだからです。聖書に書かれていることを理解すれば、すべてのことが意味をなします。なぜなら、終わりの時に起こると言われていることが、まさにその通りだからです。ご辛抱ください。私は、これらを手早くやってしまいたいのです。これらは、皆さんがよく知っているであろう多くの聖句や節です。私たちは、頻繁にそれらについて話しました。これらは、聖書の中の預言であり、こんにちイスラエルに関して、私たちが見ているものを具体的に語っています。「第一テサロニケ5章1～3節」。使徒パウロが書いています。「兄弟たち。その時と時期については、あなたがたに書き送る必要はありません。」「主の日は、盗人が夜やって来るように来ることを、あなたがた自身よく知っているからです。」「人々が『平和だ、安全だ』と言っているとき、妊婦に産みの苦しみが臨むように、突然の破滅が彼らを襲います。それを逃れることは決してできません。」言い換えれば、終わりの時には、平和と安全のために、明快な召しがあるでしょう。ユダヤ人とパレスチナ人が、平和と安全の中で共に暮らす、と。使徒パウロが言っていることは、彼らがそう言っている間に、突然の破滅が来て、彼らは逃げられないということです。さて、私たちはこのことについて話しました。なぜこの詳細が？なぜパウロは、それを陣痛の痛みに例えて、彼らが逃げられないと言うのでしょうか？そうじゃなかったら、どうなるのでしょうか？彼らは、逃げられないのですか？しかし、生き残っている私たちは、、、（第一テサロニケ 4:17 参照）突然の破滅について問題があります。それは、突然です。深い話ですが、それに至るまでの流れは、言われている通りですね。「ダニエル書8章」、24節と25節が非常に興味深いです。「彼（反キリスト）の力は強くなるが、自分の力によるのではない。彼は、驚くべき破壊を行って成功し、…」それはパラドックスの一種です。素晴らしく滅ぼします。「そして、繁栄し、実践し、（再びここで）…有力者たちと聖なる民を滅ぼす。」彼の政策を通して、政治的政策を通して、「狡猾さによってその手で欺きを成し遂げ、心は高ぶり、平気で多くの人を滅ぼし、一お聞きください。—（平和によって多くの者を滅ぼす）…お分かりですか？点と点が繋がりましたか？平和／破滅。平和と安全、突然の破滅。平和によって、、、平和は手段になります。平和は、言わば媒体になり、破滅をもたらします。

…（平和によって多くの者を滅ぼす）「彼は（これは再び反キリストを指します）最も大いなる君に敵対し…」それは終わりの時の、イエス・キリストです。そして、私はこれが大好きですが、「しかし、人の手によらずに彼は滅ぼされる。」一瞬で。ヨハネの黙示録の中で、千年王国の治世の間に、サタンが千年間、底なしの穴に投げ込まれ、縛られている時のことを考えています。

私が、何を興味深いと思っているか分かりますか？私たちは、それをする天使の名前も知らされていません。大天使でもなさそうで、インターンみたいです。まるで、「下に降りて彼を捕まえ、放り込んで縛れ」と言った感じです。私がそれを指摘した理由は、サタンが持っている力を誇張すると、私たちは大きな過ちを犯すと思うからです。彼は、全てにおいて強力なわけではありません。神だけが、全てにおいて強力なのです。サタンの力は限られています。私が思うに、彼が神の民を欺くことによって成功したことの一つは、ある極端な方、またはもう一方の極端な方に行くかのどちらかだからです。ある側で力がないけれど、別の側で本当に力がある、そのいずれかです。そして、そのどちらの極端も、非常に危険だと思います。これについても一つあります。ここで「もう一つ」が、何度か出てきそうです。また、どうやって、私たちがイエスを見るのかを考えます。屠られた子羊として、私たちは彼を見ます。聖書を読むと、サタンを見るとき私たちの反応は、こんな風になるので、皆さん驚くかもしれません。「あれが国家を欺いていたのか！？」つまり、完全に驚かされるということです。「からかっているのですか？赤いタイツに熊手をもってんんじゃないの?!」いいえ、彼は私たちが理解している中では…彼の存在は、壮大で、華々しいでしょ

う。しかし、私たちが彼を見て言うのは、「あれが彼なのか？悪魔なのか？」「うわー！想像とは全然違う～～！！」逆に、私たちがイエスに会う時は、こんな感じになるでしょう。「え〜。。。」因みに、皆さん、私は、長髪の、青い目で、弱々しいイエスの写真は持ちません。それは彼の姿ではありません。皆さんの作品を、台無しにするつもりはありません。もっと幻滅させるかもしれません。イエスは、ユダヤ人で、中東の人なので、彼は、おそらく私に、似ているでしょう。私はいつも、キリストのようになりたいと思っていました。いやいや、言い換えれば、要点はこうです。ありがたいことに、皆さん 笑ってくださいました。私の言いたいことは、皆さんお分かりになると思いますが、私たちは、ただショックを受けるでしょう。私たちは、驚くでしょう。私たちは、彼を屠られた子羊として見ているのです。あえて言うならば、救い主の姿を見て 愕然とするでしょうね。「ダニエル書 9 章 27 節」。私は、この一節が単体で、本当に全てを意味していると提案します。イスラエルと、火曜日に、署名されるこの和平合意で 何が起こるのか。「彼は(再度、反キリストについて語っています)は、一週の間(7年間)、多くの者(国々)と 堅い(偉大な、優れた、壮大な、力強い) 契約を結び、半週の間(中間点の3年半で)、いけにえとささげものをやめさせる。そして神殿で... 神殿が先に、再建されているのを前提にしている、またそうなります。忌まわしいものの翼の上に、荒らす者が現れる。そしてついには、定められた破滅が、荒らす者の上に降りかかる。」これは、第二テサロニケの2章同様、使徒パウロは、反キリストが、神の神殿に座り込み、自分こそは神であると宣言し、崇拜するよう強要する と言い続けています。それが起こるのです。今、それが意味を持つようになりました。「ヨエル書 3 章 2 節」。「わたしはすべての国々を集め、彼らをヨシャファテの谷に連れ下り、わたしの民、わたしのゆずりイスラエルのために、そこで彼らをさばく。彼らはわたしの民を国々の間に散らし、わたしの地を自分たちの間で分配したのだ。」そして、**ゼカリヤ書 12 章**

### 1「宣告。イスラエルについての主のことば。...」

これは、皆さんの翻訳のいくつかが、イスラエルに関してを表現している通りの預言です。

**「...天を張り、地の基を定め、人の霊をそのうちに造られた方、主の告げられたことば。」**

**2「見よ。わたしはエルサレムを、その周りのあらゆる民をよろめかせる杯とする。エルサレムが包囲される時、ユダについてもそうなる。」**

**3「その日、わたしはエルサレムを、どの民にとっても”重い石”とする。... (境界石とする。)**  
(その日、すべての民族へ、[石で示された国境]。これはグーグルアース以前の話です。)

2500 年以上前の事です。

**「その日、わたしはエルサレムを、どの民にとっても”重い石”とする。すべてそれを担ぐ者(持ち上げる者・手放す者)は、身にひどい傷(ばらばらにされる)を受ける。すべての国々は、それに向かって集まって来る。」**

言い換えれば、神は、預言者ゼカリヤを通して、「あなたが、私の土地を二つに分断するなら、私も、あなたを分断する。」と宣言されています。そういうことを言っています。「まあ、牧師先生、ちょっときつすぎますよ。」そうする必要があります。そして、それが実際に、2つ目に結びついていて、それはアメリカ内で、そしてアメリカに対して起こっているすべての破滅の意味に通じています。私は、アメリカの二極化と分裂、そして破滅は言うまでもなく、ゼカリヤ書 12 章で読んだ預言の結果だと提案します。2月に遡って、おそらく2月の第一日曜日だったと思いますが、私は、ちょうど発表された「世紀の取引」をアップデートしました。当時私は、実はこれは良いことだと提案している人たちに逆らっていて、しかし彼らを理解しようと思いました。私は計画の 181 ページを読み、技術的なもの、数字、地図、事実と数字など、いくつか手助けを得ました。神は、私の心をご存知です。私は努力しました。良いものであってほしかったのです。ですが読み進めていくうちに、ある条項にたどり着きました。項目は、「紛争の終結」「主張の終結」「逆かもしれません。」「主張の終結」「紛争の終結」その部分を読み進めていくと、基本的に言っていることは、

ユダヤ人と、いわゆるパレスチナ人双方が、エルサレムをめぐる紛争を終結するためには、エルサレムに対する主張をやめなければならない。それは私にとって、呑み込めない条件です。それは、取引を失敗させるものです。（理解できるよう）努めました、無理でした。それにしても、これは言い過ぎかもしれませんが、本当にシンプルです。すべての層を剥がすと、クシュナーと政権が、一生懸命保持しようとしている、二国家解決策は何なのか？ 二国家解決策とは、2つに分割、分断ですよ？ 私は、これが不評なのは分かっていますし、正直にいうと、私はこれを聞きたくありません。皆さんも聞きたくないと思いますが、これが真実なのです。私たちは、それを聞きたくないかもしれませんが、聞く必要があります。ここに真実があります。ここに事実そのものがあります。米国の都市は破壊され、土地の多くが燃やされています。そして私たちが、この世紀の取引についてを話したアップデートを持ち出す理由は、私がコメントしたからです。もし私が間違っていたら... 私はいつも何事も前置きし、「たぶん私が間違っているかもしれない」と言い、全てのことを説明するようにしています。心のどこかで、本当に間違っているのを望んでいます。私が、間違っていないなら、その含みと意味合いが何か分かっています。だから、私はこうコメントしました。「もしこれが土地を分断するなら、」そしてそうだと確信しています。「それはすぐにはっきりするでしょう。」なぜなら、私たちが、土地を分断するなら、私たちが、分断されるからです。そんなに長く待つ必要はありませんでした。最近のジェyson A の、YouTube 動画のスクリーンショットを紹介します。アメリカ西海岸で、記録的な火災が発生していることを示しています。過去の記録をはるか上回っています。その動画から、別のスクリーンショットです。これは、いつもなら青空が広がって晴れているはずの日に、血のように赤いカリフォルニアです。別のスクリーンショットを次に示します。言わせて頂きますが、ブラック・ライブス・マターは、アメリカの都市を焼き払っています。皆さんこれにお気づきですか？ 私たちは、先週このことについて話しました。これは悪魔的です。数人のオンラインメンバーからメールをいただき、彼らが仰っているのが、彼らは、このような事が起きているポートランドやシアトルに住んでいるのですが、「ハワイに住んで良かったね」とって諺があります。私は、神を称賛します。いまだにビーチに行って、注意されることなく妻の隣に座ることができないですが。それは本当ですよ。ご存知でしょう？ 考えるだけ無駄です。それでも、ここは比較的隔離され、保護されています。本土に行くと、この中には...とここで、これらの都市では、人々は挙げて逃げ出しています。破壊されているから、出て行っているのです。私たちは先週それについて話しましたが、ブラックライブスマターは悪魔的です。共同創設者は、彼らが死者の霊を召喚しているのを認めました。それらは悪魔です。それらは悪魔。死者を装います。彼らは分かっている、これらの人々を欺きます。それについて話すつもりです。あまり深入りしたくはありませんが。要は、騙されている人々が、人々を欺く。それが今起こっていることです。そして、ここに問題があります。この捏造されたパンデミックによる閉鎖は、既に企業やコミュニティを破壊しています。これは、米国の都市へのトドメのようなものです。さて、これが3つ目に繋がります。皆さん大丈夫ですか？まだ大丈夫ですか？良くなります。ええ、とても良い締めくくりです。最後に述べますが、これは決して軽んずべきものではありません。捏造されたパンデミック。私が、ウイルスがないと言っているのではないのをお知りおきください。しかし、私が言っているのは、パンデミックが存在しないということです。それは嘘です。

皆さん、パンデミックに対する世界的な反応は全く意味をなさないのに同意されますか？今朝、私がここへ来る前でさえ、I-24 ニュースで、イスラエルの保健専門家が出ていました。そして、彼は、これに意味がないと言っています。彼は、私の「預言・アップデート」を見たんだ... 私は彼にリンクを送ります。分かりませんが、彼は、基本的に私が言っていることズバリを言っているのです。それは意味をなさない。世界経済を破壊するつもりですか？世界政府を崩壊させるつもりですか？すべてを実行するつもりですか？どうなっているのでしょうか？ここで本当に、

何が起きているのでしょうか。実際に、パンデミックがあったのなら、この世界的な反応は、理に適っているはずですが、それはないのですから、全く意味がないのです。ここ数ヶ月の間、ご一緒におられた方は、私たちが実際に何が起きているのかを深く掘り下げてきたことをご存知です。より多くの情報が表面化するにつれ、この危機は、何年も前から計画されていたことが明白になりました。過去6ヶ月間に、ご一緒されていない方やアップデートをご覧になっていない方の為に、次に話したいことを理解するのに役立つので、ざっとお話ししたいと思います。3月29日この危機がいかに、そしてなぜ最終的に教会の携挙・反キリストの出現・7年間の患難という順番で起こることに繋がるのかを見ました。4月19日。この世界的な危機がいかに、またなぜ、世界秩序全体を（彼らの言葉です）再構築し、再想像し、再設定し、キャッシュレス経済（なんと便利な）、世界統一政府をもたらし、世界統一宗教を統合するのか、その真の可能性を見ました。私個人的には、特にここアメリカでは、経済、つまり米ドルが全面的に崩壊しかけていたので、これが発表されたのではないかと思っています。だからこれは、我々をリセットするための隠蔽手段。「経済再設定が必要」と。4月26日。これが一体どこへ向かっているのかについて話しました。つまり、何年も前から計画されていた、事前に準備された戦略が実行されたということ。具体的には、アジェンダ ID 2020。これは、世界のすべての人とすべてのもののための普遍的なデジタルアイデンティティを作成する計画で、これがなければ、誰も商品やサービスにアクセスすることはできません。5月10日。私たちは、ことわざ通り、さらには預言的な地点（帰還不能点）を通り越し、かつて知っていたような生活に戻ることはできないという話をしました。この時点で、ワクチンができるまでは、元に戻らないという”語り口”になりました。そして、それが”新しい日常”になるだろうと。5月17日。接触追跡、そして全ての人に対して検査・到達・連絡するという「HR 6666」という法案によって何が起ころのかを詳しく見ました。TRACE :Test/検査、Reach/到達、And/そして、Contact Everyone/全員連絡（TRACE）の頭文字をとったものです。これがワクチン義務化に向けて、「トレース&レース（追跡競争）」と私が呼ぶものです。「まあ牧師先生、大統領はそれは義務じゃないと言ってますよ。」

よろしいでしょう。それでは、再度質問いただき、答えなければなりません。米国大統領は、ワクチン義務化するつもりはないのなら、なぜ彼は、11月までに1億人にワクチン接種するため、超高速作戦を開始したのでしょうか。事実先週、12月までに2億人、1月までに3億人と、もっと早く繰り上げようとさえしています。皆さんが気づかれるまで筋が通りません。ちょっとお待ちください。それは完全に理にかなっていません。それは、これが彼らが追跡して、印を付けて、誰をも追跡する方法だからです。これによって、売買ができるようになります。今、それは理に適っています。私は、今見えています。待ってください。何を急いでいるのですか？何が緊急性なのですか？あ～皆さん、一旦預言的にこの止められない勢いがあると、車輪は稼働します。それは全て集まってきています。それが起こる理由であり、それが起こる事なのです。6月14日。事前に計画されたイベント、さらには演出されたイベントの話をしたが、それはすべて前述の偉大な再設定をもたらすという同じ結末を持っています。ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団とロックフェラー財団、ジョンズ・ホプキンスと親密な世界経済フォーラムです。彼らには、全ての段階において、組織化され、演出された計画があるのです。全ては、偉大なる再設定の為に。

7月12日。未来のワクチンが、黙示録で預言されている「獣のしるし」なのかに関する混乱の多くをクリアにしました。7月26日。これは楽しかったです。非常に物議を醸しているマスク義務化について、その効果の無さに関して、あえて取り上げました。私は、健康被害を付け加え、おそらくもっと重要なのは、それらが預言的な意味を持っているということです。もう一度言います。私がそれを言う事に、飽き飽きされないのを願います。しかし、マスクは、M-A-S-K、1文字違いで、マークの、M-A-R-K。今、私は、マスク・MASK なしでは、どこにも買い物に行くことができません。このことについては、ここまでにしておきます。8月30日。何年にもわたっての方法。こ

れは大変魅力的な内容だったと思います。エンターテインメント業界は、誰もに予測プログラミングし、洗脳することにさえ成功してきています。それは、映画やテレビシリーズ、さらにはアニメや子供の漫画の筋書きにおける、決まり切ったコンプライアンスです。「人口は制御不能です。」「人口を減らす必要があります。」どうやって人口を減らすつもりですか？「ウイルスを発生させ、その反応を見て その問題に対する解決方法を持ち出す。そして解決策はこのワクチン。」「スマートマークがあります。」「もう携帯電話は必要ありません。」「それを手に入れるために並ぶことになるでしょう。生活を取り戻したい場合は、そうするでしょう。」私はこのことについて考えていました。皆さんとも話しました。今のところ、マスクを着用することは コンプライアンス/遵守と見なされています。再度、マスクをされている方へ、急いで言わせてください。主を褒め称えます。これは気をつけた方がいいですね。それ以上深入りしません。いいでしょう。しかし、このワクチンが登場する時期が来て、マスクをしていれば、あなたは反抗していることになり、それはつまり...「マスクを外したいですか？」「はい！」「マスクを外す方法は？」「このワクチンを接種する必要があります。」「ええはい。私は人生を取り戻す必要があります。」「私は生計を立て直す必要があります。」その後、あなたは店に行き、マスクを着けている人が来ます。

「げ〜〜〜」「あなた、ワクチン接種してませんね？」先週、9月6日。

私たちは、大規模な欺瞞が悪魔的な混乱を引き起こし、それが分裂とそれに伴う破壊につながり、それが反キリストの出現への誘導となっていること、また、携挙前のイエス・キリストの教会について話をしました。そして、私たちはこんにち、どこにいますか。私は、これが私たちが知っている通りに終わると主張します。これが終わり方です。3月にそう言いました。今日は、今まで以上に確信があります。確信があるだけでなく、これが結論です。間違いなく、これが終わり方です。愚かに聞こえることはわかっていますが、それが真実です。そして、終わりが来るためには、これ全てが成就する必要があります。つまり、世界経済や政府の統制された解体と、世界宗教の統一です。言い換えれば、これはすべて事前に、あらかじめ計画されていて、現在起こっています。そして神は、これがまさに起こることだと、神の御言葉で私たちに語られました。皆さん、この意味が知りたいですか？ ヨハネの黙示録を見ると、このようなことが起きなければならないということがわかります。ええ、不思議ではありません。意味が分かります。イスラエル。今、意味が分かります。この捏造されたパンデミック。ああ、意味が分かります。世界統一経済を掲げる為には、世界経済全てを解体せねばならないのですから。完璧です！

先週、オンラインメンバーの方から メールを貰いました。世界銀行と国連が、作成したサイトを発見した方です。彼が、メールに書いておられるのを 引用します。「このウェブサイトで、アメリカをはじめとする各国に COVID-19 の検査キットが、” 2018 年” に 輸出されているという情報を発見しました。」待って、何ですって？ いや、2020 年でしょ？ いいえ、2018 年です。ええ、しかし、COVID-19 は、2019 年まで発生しませんでした。頼みますよ。これは、ウェブサイトからのスクリーンショットです。ー引用しますー「スワブ（綿棒）とウイルス保存/輸送用キット [後に、商品番号(382100)取得]、2018 年、国別輸出実績。」更なる商品情報：ウイルスサンプルテスト用の培養液入りガラス瓶 及びサンプル採取用綿棒。カテゴリ：（引用中です）医療検査キット/検査機器。診断検査で使用する器具。このデータは、現在世界税関機構により、COVID-19/コロナウイルスへの対応に 重要なものとされている医療機器が、既に存在していたことを示します。2018 年に！ 彼は、再び引用し、携帯電話から幾つかの スクリーンショットを送ってくださいました。カテゴリ：COVID-19 検査キット/診断検査用機器、装置。特筆すべきは、2018 年、これらの COVID-19 の検査キットを受け取った 国の中で、アメリカがトップになっていることです。

2 年前に、合計 18,465,900 個の 検査キットを受け取ったのです。欧州連合(EU)は 2 位、英国は 3 位です。興味深いです。考えてみてください。彼らが、コロナウイルスに関する特許を持っていることをご存知ですか？ それをよく考えてみてください。製造していなければ、何も特許を取得

できません。私は、それらを製造していないので、私は出て行って、貿易風の特許を 取得することはできません。神は、それらに特許をお持ちです。でしょう？ しかし、私が何かを作ると、その特許を取得することができます。それだけ聞けば十分ですね。彼らは、すでにウイルスを持っていたし、ウイルスの検査キットも持っていた。皆さん、私が何を考えているかご存知ですか？ 彼らは、既にワクチンを持っています。これは、すべて演出です。「うわー、牧師先生、あなたは本当に...」私は、先週こう述べたと思います。私が深みにはまると、思われる方々が、おられるのは知っています。(泳ぎのジェスチャー) それでいいのです。神が、預言者たちに、こう宣言された時のことを 考えていました。

**「もし、私がすることをあなたに話しても、あなたはそれを信じないだろう。」 (ハバクク 1:5 参照)**

それはとても信じられない事。「牧師先生、分かりました。私は、今日のあなたのプレゼンテーションに 大変敬意を持って感謝しています。しかし、希望はどこにあるのですか？」尋ねて下さりうれしいです。あなた、尋ねましたね？ 7月5日に遡ります。私たちは、「望みはあるのか？」という質問に お答えしました。今の世の中で、起きている全てに照らし合わせて。ネタバレ注意。はい。あります。答えは、「はい」私たちの希望はイエスです。私たちの希望は... はい。主を褒め称えます。あなたがオンラインでご覧なら、 今日話した他のことをお聞きでなくても、せめてこれは聞いて頂きたいと思います。イエスは、あなたの唯一の希望です。彼が、あなたの唯一の希望です。あなたは、経済に希望を置きますか？ それは、効を奏していますか？ あなたは、この世界に希望を置きますか？ この世界の物にですか？ 神が、神にしかお与えになることのできない恵みと愛の中で、人間が希望を置くすべてのものを 崩壊なさったというのは興味深いと思います。そして、それは人々を一步下がらせ、崩れて崩壊するものを手放させるという 必要不可欠な効果があります。唯一救えるものを、手にするために。イエスは、私たちの唯一の希望。彼は、私たちの救い主です。世界の指導者が、私たちの救世主ではありません。ある世界の指導者は、救世主と見なされますが、それは偽りの救世主、偽キリスト、反キリストです。数ヶ月前に、主から示唆されたことの一つは、これらの聖書預言・アップデートをして、できるだけ早くイエスのもとへ 人々を導かなければならない事です。ここまで来るのに、1時間かかったのは分かっていますが、これが要点です。悪い知らせが、悪いことだとわかると、そしてそれは悪いのですが、それは、イエス・キリストの福音である 良い知らせへの原動力となります。新約聖書の書簡に、福音書が初めて語られているのは、「第一テサロニケ」で、これは使徒パウロが書いた 最初の手紙です。彼は後に、「コリント人への手紙 15章1節~4節」で、イエス・キリストが十字架につけられ、葬られ、3日目によみがえられたという福音を述べました。それは良い知らせです。しかし、良い知らせは、イエスが来られて、死なれ、葬られ、よみがえられただけではありません。彼が、再び戻ってくるといことです！ それは良い知らせです！ それが、私たちの祝福された希望です！ パウロが、4章で、テサロニケ人へ 携挙について書くとき、福音を、携挙の観点から枠組みして話すのは 興味深いのではないのでしょうか。言い換えれば、「私がどうしても戻ってきたいと思っている、大好きなテサロニケ教会へ。これが福音です。」イエスは来られて、十字架につけられ、彼は死なれ、葬られ、彼は3日目によみがえりました。主が来られる日、ラッパが鳴り響き、キリストに結ばれて死んだ人たちが、まず先に復活し、(第一テサロニケ 4:16 参照)それからわたしたち生き残ってる者が、引き上げられ、ギリシャ語で、ハルパゾ、ラテン語で、ラプトウルス、英語で、2語 Caught Up/引き上げられる。だから、今度誰かが「携挙という言葉は、聖書にありません。」と 言えば、すみません(笑) 皆さん、彼らに仰れます。「ラテン語の聖書には、はっきり書いています。」ラプトウルスは、ラプチャー(携挙)の音訳です。私たちは、空中で主に会うために引き上げられるのです。(第一テサロニケ 4:17 参照)それが福音です。イエス・キリストの救いの良い知らせ。それが私たちの希望です。それが私たちの希望です。希望はあります。これが良い知

らせです！今こそ良い知らせが必要です。火災の写真をもっと見せようと思ってたのです。私の要点をより強調するために。テレビを点けると、悪い知らせ、悪い知らせ、ばかりです。ちなみに、どれも同じような話です。全て台本化してますから。全部、悪いニュース、悪いニュース、悪いニュース、悪いニュース。お～オーケイ。良いニュースが聞きたい。誰かが近寄ってきて こう言うのは嫌いじゃありませんか？

「良い知らせと、悪い知らせがあるんだけど、どっちが先がいい？」私は嫌いです。「さがれ～サタン！」私は、悪い知らせを望んでいません。私は、イエスを望みます。彼が、良い知らせです。これが、私たちが 聖書預言・アップデートを行う理由です。多くの人々の救いのために イエス・キリストの福音を宣言し、伝道する事。そして、「救いのABC」も行います。しかしその前に、一つの証を皆さんと 分かち合いたいと思います。私たちが受け取るのは、、、、なんとこの祝福でしょうか。この証を読ませていただきます。「こんにちは、JD 牧師。あなたに連絡したのは、いくつかのことを共有したいからです。ここカンザスのオンラインメンバーだと 思ってくださいれば嬉しいです。私は、6月下旬に Facebook で 偶然あなたを見つけました。6月20日の預言・アップデートが、私が最初に聞いたものだと思います。それ以来、私は毎週のようにあなたの説教を聞き、他の人も共有しています。数人の友人同様、今では両親が毎週 あなたの話を聞いています。お可哀そうに(笑) 私たちは皆、あなたの説教が大好きです。私は、クリスチャンの家庭で育ち、両親が預言について話し合ったり、勉強したりするのを聞いて育ちました。3月以来、私は世界の出来事が、終わりの時と どう照合するか、大変興味を持っていました。あなたは、この時代をナビゲートするための、爽やかな息吹です。ありがとうございます。また、救いの話を聞いて頂きたいと思います。私には、11歳の義理の娘がいます。彼女の名前はケイリーです。先々週の日曜日、8月23日、私は家族の夕食の準備をしながら、あなたの毎週の預言アップデートを聞いていました。頭の中で、小さな声が私に言い続けていました。「ケイリーは、実際に救われたかどうか 夫に聞いてみなさい。」と。彼女が、主に母親と一緒にいるとき、うちの家庭と同じことが、他の家でも行われているものだと思います。夫は、彼女に尋ねました。そして、彼女は「救われていない。」と。なので、あなたの「救いのABC」を再生し、夫が彼女とさらに話しをする準備をしました。彼は、彼女に話しました。彼らは一緒に祈り、8月23日、私の可愛い義理の娘は、救いに辿り着きました。」福音の力です。「先生の説教をととても楽しみに、大切にしています。ハワイのロックダウンにもかかわらず、教会が開け続けられることをあなたとあなたの教会のご家族へ祈ります。私たちは、可能である限り視聴します。そして時が来たら、私たちは空中で、あなたに会うことをとても楽しみにしています。神の祝福を。エミリー・ウィズローより」(拍手喝采) それでは、救いのABCで締めくくりにしましょう。これは、福音を誰かと分かち合う 一つの方法、簡単な方法です。どなたの知性も侮辱する意味ではありません。ただ子供にでも分かる、救いの簡単な説明です。A：自分が神に背いた罪びとであるのを、また 自分には救い主が必要であると Admit/認める または、Acknowledge/認識する。「ローマ人への手紙3章10節」に、

**「正しい者はいない。一人もない。」(ローマ3:10)**

一般の人に「天国に行くと思いますか？」と尋ねれば、彼らはおそらくこのように答えるでしょう。「はい。」そして理由を尋ねたら、「私は善人だから。」と言うでしょう。ここに真理があります。地獄には、多くの善人がいるでしょうし、天国には、多くの悪人・罪びとがいるでしょう。私は、その先頭にいます。皆さんも、私の後ろ、そんなに遠くない ところにおられるでしょう。だから、まるで自分は霊的だという目で 私を見ないでください。それが、あなたが天国へ行くことを許される 基準ではないのです。あなたは良い人かもしれませんが、決して十分ではありません。「ローマ人への手紙3章23節」が理由を教えてください。「人は皆、、、、みんなです。これは深いです。原語で ”みんな” とは… よろしいですか？ 言いますよ。それは、”みんな” という意味です。

「人は皆（私たちの誰しもが）、罪を犯して 神の栄光を受けられなくなっていますが、」（ローマ 3：23）

実際、罪という言葉の意味はそういうことです。それは、アーチェリーの用語で、的を見落とし、届かないという意味があります。あなたが射手で、矢を放ち、射的を外せば、人々は「あなたは罪を犯した」と言うのです。「あなたは私を、罪びと呼ぶのですか？」いえ、ブルズアイ（標的の的）が、あなたを罪びと呼ぶのです。的を外したから。さて、私は罪を犯し、神の律法を破ったので、罰則があるのですか？ はい。「ローマ人への手紙 6 章 23 節」に、死刑宣告とあります。どういう意味ですか。

「罪が支払う報酬は死です。…」（ローマ 6：23）

それは悪い知らせです。皆さん、良い知らせを聞く準備はできていますか？

「しかし、神の賜物は、わたしたちの 主キリスト・イエスによる永遠の命なのです。」（ローマ 6：23b）

私は、こういう風に見て、考える方法が大好きです。私は、永遠の裁判官がおられる 天地万物の法廷に入ります。答弁に入り、私は有罪になる。その後、判決を言い渡され、裁判官は、私に、あなたに死刑宣告します。その時、その法廷に一人の人が入ってきます。普通の人ではありません。神の人、キリスト・イエスです。そして、彼は、「お待ちください。」と言います。「私が、彼の代わりに、彼女の代わりに、死にます。」「私が代価を支払います。」すると、裁判官はあなたを見て、「君～！」「おい。君。良い知らせだ！」「あなたの負債は支払われた。」

「自由に行ってよい。」それが福音です。イエスが来られ、私の代わりに、あなたの代わりに死なれ、私の代わりに、あなたの代わりに、血を流されました。私の罪は、緋色なのですが、彼らの罪も、あなたの罪も同様です。

「たとえ、あなたがたの罪が緋のように赤くても、雪のように白くなる。」（イザヤ 1：18）

イエス・キリストの血のおかげで、雪のように白くしてくださいませ。東と西が遠く離れているように、罪を遠ざけてくださり、もう思い出されません。次に、B。B：あなたの心で、イエス・キリストが主であると 神がイエスを死からよみがえらせたことを、Believe/信じる。

「ローマ人への手紙 10 章 9～10 節」、

「心で神がイエスを死者の中から 復活させられたと信じるなら、あなたは救われるからです。」（ローマ 10：9）

それは確定です。評決が下されています。陪審員はもういません。あなたは救われます。本当にシンプルです。ええ、多分あまりにもシンプルすぎます。同意されますか？ 次に、C。

C：主の御名を Call/呼び求める、Confess/告白する。「ローマ人への手紙 10 章 9～10 節」にこうあります。

「口でイエスが主であると公に言い表し、心で神がイエスを死者の中から 復活させられたと信じるなら、あなたは救われるからです。」（ローマ 10：9）

ここに理由があります。

「実に、人は心で信じて義とされ、口で公に言い表して救われるのです。」（ローマ 10：10）

ところで、本当にざっと言わせてください。その日が来ようとしています。まもなく、本当にまもなくだと、私は信じています。すべてのものが、膝をかがめ、すべての舌が、「イエス・キリストは主です」と告白します。（ピリピ 2：10-11 参照）唯一問題があります。因みにそれは大きな問題です。今、イエスが主であることを口で告白するならば、あなたは救われます。膝を曲げて、口で告白するとき、それは救いのためではありません。罰を受けるためです。言い換えれば、すべての舌が告白します。私が考えるのは、「今、そうする方が、ずっと良い」（”Mo bettah now”）オンラインでご覧の方々、ここ（ハワイ）ではこう言います。”今、そうする方が、ずっと良い”（”It’s better to do it now”の砕けたハワイスラング）あなたが、今そうなさるなら、はるか

に良いでしょう。ごめんなさい(笑) もう少しで終わりです。「ローマ人への手紙 10 章 13 節」、それで取引成立(決定打)です。神に、ユーモアを感謝します。本当に、神はユーモアのセンスをお持ちです。ご存知でしょうか? ご存知ないなら、天国に行かれて、びっくりすることになります。信じないなら、鏡を見てください。そのユーモアが分かるはずですよ。

”すべて。みんな” 再度出てきます。

### 『主の名を呼び求める者は 誰でも(みんな) 救われる。』(ローマ 10:13)

救われるかもしれない、救われうる、救われるべきだ、とかではなく、”救われる。” 私は、その ”みんな” です。38年前、「”みんな” ですか? それって私も?」「そうです。あなたも”みんな” わたしも”みんな”。」38年前、私は主の御名を呼び求め、救われました。そして決して振り返りませんでした。簡単です。ご起立ください。祈りましょう。主よ、どうもありがとうございます。主よ、福音のシンプルさに感謝します。私たちが、しなければならないことは何もないことに、感謝します。あなたが全てしてくださりました。「完了した。」ピリオド=完。(コンマ)～ではありません。あなたが、全額支払ってくださったから、私が、それに追加できることは何もありません。あなたが全部支払ってくださったものを、私たちが受け取るための贈り物として 私たちに差し出してくださいました。主よ、私はこの教会におられる方の中で、まだ口で告白し、心で信じ、自分の罪を認め、救い主としてのあなたを必要だと認めておられない方の為に祈ります。永遠の命のために、人生で最も重要な決断を遅らせないことを。主よ、私には、わかりません。あなたと私はずっとこのことについて話しています。あなたが、私の心に語りかけて下さっていると言うべきでしょうか。本当に、いつ最後の「預言・アップデート」になるのかわかりません。私たちは、それほどまでに、本当に近いと信じています。だから、主よ、私は最善を尽くしたいと思います。これが最後なら、一人でも多くの人に届くよう、また彼らがあなたに辿り着き、取り残されませんように。どうか主よ、どなたかが今オンラインで見えています。彼らは、この動画を見つけたのは、ただの偶然ではないことを分かっています。

あなたが、彼らをこの動画に導かれたのは、今日が、彼らの救いの日だからです。今、彼らがあなたに身を委ね、あなたを呼び求め、あなたを信じ、子供のようにあなたに信頼を置くことを祈ります。ここにおられる方もオンラインでご覧の方も、どんどん悪化してきているため、怯えておられることは分かっています。主がご存知です。主からあなたへの言葉は、携拳前に、どんなことがあっても、主が乗りこえさせてくださるという励ましの言葉だと思います。なぜ彼が、あなたを取り残したり、見捨てたりすることがあるのでしょうか。彼は、ここまであなたを連れて来られました。ご自分のひとり子さえ惜しむことなく与えて下さった神が、あなたにしてくださらないことがあるのでしょうか。(ローマ 8:32 参照)彼はあなたを守り、あなたに与えられます。主よ、ありがとうございます。イエスの御名によって。アーメン。

---

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオへ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記 hukuinn7